

A vibrant landscape of rolling hills. The foreground is filled with a dense field of bright yellow flowers, likely rapeseed. In the middle ground, a hillside is covered with a field of white flowers. The background shows a line of dark green trees on a ridge. The sky is a deep blue, filled with large, fluffy white cumulus clouds.

2025年3月30日
3月第五主日礼拜式

「聖書名目づくし」(子ども賛美)

旧約聖書

1. そう、しゅつ、レビ、みん、しんめいき
ヨシュア、しし、ルツ、サム、れつおう
れきだい、エズ、ネヘ、エステル書
ヨブ、詩、しんげん、でんどう、がが
2. イザヤ、エレ、あい、エゼ、ダニル
ホセア、ヨエ、アモ、オバ、ヨナ、ミ
ナホム、ハバクク、ゼパ、ハガイ
ゼカリヤ、マラキ、さんじゅうく(39巻)

【次】

「聖書名目づくし」(子ども賛美)

新約聖書

3. マタイ、マコ、ルカ、ヨハネ伝
使徒、ロマ、コリント、ガラテヤ書
エペソ、ピリ、コロ、テサロニケ
テモ、テト、ピレモン、ヘブル書

4. ヤコブ、ペテロ、ヨハネ、ユダ
ヨハネの黙示、にじゅうしち(27巻)
旧、新、両約あわせれば
聖書の数は ろくじゅうろく(66巻)

44 目を上げて主の御顔を

目を上げて

主の御顔を見るとき

この世のものはうすれ

主の栄光輝く

新聖歌297番 「神はわが力」

- 1 神はわが力 わが高きやぐら
苦しめるときの 近き助けなり
- 2 たとい地は変わり 山は海原(うなばら)の
中にうつるとも われいかで恐れん
- 3 神のみやこには 静かに流るる
きよき河(かわ)ありて み民をうるおす
- 4 みことばの水は 疲れをいやして
新たなるいのち 与えて尽きせじ 【次】

新聖歌297番 「神はわが力」

- 5 神の御許辺(みもとべ)は
常に安(やす)らけく
苦しみも悩みも 消えて跡(あと)ぞなき
アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌300番 「御恵み豊けき」

1 御恵み豊けき 主の手に引かれて

この世の旅路を 歩むぞうれしき

* 妙(たえ)なる御恵み 日に日に受けつつ

御跡(みあと)を行くこそ こよなき幸(さち)なれ

2 さびしき野辺(のべ)にも にぎわう里にも

主ともにいまして われをぞ導く (*)

3 けわしき山路(やまじ)も おぐらき谷間(たにま)も

主の手にすがりて 安(やす)けく過ぎまし (*)

4 世の旅 果(は)てなば 死の川波(かわなみ)をも

恐れず越え行かん み助け頼(たの)みて (*)

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌62番 「天(あま)つみ民も」

天(あま)つ み民も

地にある者も

父 子 御霊(みたま)の神をたたえよ

神をたたえよ

アーメン